

お知らせ

- ・ アメニティ・アカデミー 第 期セミナー第2回 5月11日(土) 草志舎
- ・ 2013年度通常総会 5月18日(土) 草志舎
- ・ 畑儀文の合唱教室 5月20日(月) 草志舎
- ・ チャリティ・オープンガーデン 5月25日(土) 正司邸
- ・ アメニティ・アカデミー 第 期セミナー第3回 6月8日(土) 草志舎
- ・ 建物の保存を考える in Tokyo 6月15日(土) 鎌倉
- ・ 畑儀文の合唱教室 6月17日(月) 草志舎
- ・ ヴォーリス建築文化全国ネットワーク大会 6月22日(土) 京都

六甲山荘募金が一千万円突破!

ヴォーリス六甲山荘購入のため
2007年から始めた六甲山荘募金の
総額が1000万円を超えました!
すばらしいです!皆様のご協力のおかげです。あらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。

予告1

2013年度通常総会

今年度の総会をつぎのように開催します・“一年の計”を皆で話しあう大切な場です。皆さま奮ってご参加ください。

日時 5月18日(土)午後10時半 場所 草志舎

正会員の方にはこのアメニティ便りに同封してあるいはメールで招集通知が届きます。出欠のご連絡をお願いします。

正会員で欠席の場合はかならず委任状をお送りください。 よろしくお願いたします。

総会のあと会員交流会をひらきます。食べたり飲んだりしながら賑やかに楽しいおしゃべりのひと時をお楽しみください。また会場の草志舎に会員の作品をかざって作品展をいたします。皆さんの趣味の作品をご出品ください。

ご報告1 アメニティ・アカデミー 第 期セミナー第1回 4月13日(土) 草志舎

2000年の創立以来のアメニティ 2000 協会の歩みについて、今回はその前半を清水理事長が創立から2008年までの諸活動について語りました。最近入会された方々には初めて聞くことも多く、全体の流れがよくわかり、協会についての理解が深まったとの感想がきかれました。



予告2

チャリティ・オープンガーデン~正司邸の花を楽しむ

宝塚市雲雀丘にある正司邸の庭を有料で公開し、花とお茶と音楽を楽しんでいただき、収益をアメニティ 2000 協会に寄付いただくというチャリティ・オープンガーデンを今年も催します。会員の正司泰一郎さんのお宅は国登録文化財でひょうごの近代住宅 100 選にも選ばれているすばらしい洋館です。庭からは大阪平野が見晴らされ、正司さん自らが手入れされているバラ園、キッチンガーデンなどがひろがり、楽しいひと時となるでしょう。どうぞお友達とお誘いあわせてご参加ください。

日時 5月25日(土)午後1時半~16時半

場所 正司邸(宝塚市雲雀丘2丁目5-22)

参加費 1,000円(お茶とクッキーつき)

チケットは事務局にありますので、ご希望の方はご連絡ください。

また当日協会は受付と飲み物コーナーを担当します。こちらのスタッフも募集しています。よろしくお願いたします。



ご報告2 畑儀文の合唱教室 4月15日(月) 草志舎

大変楽しい教室でした。畑さん自身がクラヴィノーヴァを弾きながらの指導で、最初は小手調べの輪唱。これですっかり声を合せて歌う楽しさがはじけました。少人数でいろいろな曲をあれこれと歌って2時間があっという間に過ぎました。



トラスト・ユース・センターのご報告

アメニティ 2000 協会の将来を“託する”人材を育てるトラスト・ユース・センターの第一期生として2名の学生会員が入会されました。お二人の自己紹介は「アメニティ・レポート2012」に掲載いたしますが、すでに六甲山荘でのガイド研修も終わりました。これからの学生会員の仕事は六甲山荘でのスタッフ活動のほか、夏に予定している第3回神戸ワーキングホリデーの企画があります。若い力とアイデアで新鮮な企画ができますよう、期待しています。

募集は通年で続けます。文化財の保存や環境保存の実地の活動に関心のある学生を求めています。お知り合いにもどうぞお声をおかけください。募集要項がお入り用の方にはお送りします。また、ホームページからダウンロードできます。

【コラム】

2013年度のはじめに

清水 順子

4月、ぴかぴかとはいけなくても、あらたなシーズンの初めは心が浮き立ちますね。2013年度の活動については5月18日の総会で皆さんにお諮りしますが、かいつまんでご紹介しましょう。

一番の話題はトラスト・ユース・センターの立ち上げですが、これについての詳細はアメニティ・レポートの記事をごらんください。現在2人の学生会員が登録され、スタッフとしての活動を開始しました。

運営委員会のメンバーが一部交代します。佐野宣治さんと八尾佳子さんが退任され、新しく亀田絹さん、山崎富美子さん、山本常雄さんが就任されます。月に1回集まって活動の反省と企画を議論して、協会の活動の要となっているのです。

当協会の活動のなかに、他の団体との協賛、共催の事業がいくつかあります。芦屋クローバーとの和のこもの展、ナショナル・ガーデンズ・スキームとのチャリティ・オープンガーデン（正司邸）六甲摩耶鉄道とのエコツアーです。いずれも集客などで私達の負担が少なくすむというメリットがあります。今後もこういう事業をふやしていきたいと考えています。

さてヴォーリズ六甲山荘ですが、知名度も少しずつあがってきたようで、遠方からの来場者も多くなりました。一方スタッフの参加が最近減る傾向にあります。山荘では受付、販売コーナー、ガイド、喫茶という仕事がありますが、最低3人はいないと、まわっていきません。受付や販売コーナーは未経験の方でもできる仕事です。ガイドにはマニュアルがあります。厨房での仕事も一度コーチをうければ大丈夫。私はやったことがないから・・・と尻込みなさらずに、ぜひぜひスタッフに名乗りをあげてください。お待ちしております。

ご報告3 和のこもの展 4月24日(水)25日(木)草志舎

今年は初日はあいにくの雨でしたが、それでもオープン前には門前に開場を待つ人の列ができるほどの人気でした。着物地を使ったこもの類や押し花の作品はどれも仕事ぶりがていねいで色使いのセンスが抜群、値段も手頃とあってリピーターが多いのです。協会担当のお昼ごはんも大勢のスタッフが準備しておいしいと評判でした。喫茶の売り上げは44,200円となりました。皆さん、お疲れ様でした。あしやクローバーから売上の20%を寄付していただきました。



<アメニティ・アカデミー>

第 期セミナー「会員なら知っておきたい基礎講座」

協会の設立の経緯、活動の流れなど12年間の歩みとその基となる理念について、会員の皆さんにもっとよく知っていただきたいというセミナーです。第2回は2008年以降の、とくに旧乾邸とヴォーリズ六甲山荘の活動について語ります。

第2回 5月11日(土)午後2時~ 草志舎にて 「アメニティ 2000 協会の歩み」 講師 清水彬久理事長
受講料 1回につき 1,500円 (お茶代込み)

畑儀文の合唱教室

テノール歌手として第一線で活躍中の畑儀文さんは合唱の指導者としても定評のある方で、少人数での楽しい教室です。
まだ少し余地がありますので、参加ご希望の方はお早してお申し出ください。

月日 2013年4月~2014年3月(8月はお休み) 第3月曜日(但し7月は22日、9月は9日)午前10時半
5月は20日(月)

場所 草志舎(阪急西宮北口駅より徒歩3分)

参加費 11回通し 会員20,000円 一般25,000円 途中から参加(1回会員2,000円 一般2,500円)×残り回数

予告3

建物の保存を考える in Tokyo

東京在住の会員による企画、今年は鎌倉を訪れます。鎌倉風致保存会は日本で最初にナショナル・トラスト運動を展開した団体です。その中心となった作家大佛次郎は英国ナショナル・トラストを日本に紹介した人物でもあります。

風致保存会のお話を聞き、観光地だけではない鎌倉を見に行きましょう。

月日 6月15日(土) 午後

訪問先(予定) 旧安保医院、ハリス記念鎌倉教会、由比ガ浜商店街、The Bank、鎌倉彫寸松堂、吉屋信子記念館、鎌倉文学館、旧諸戸邸、加賀谷邸、長谷・海苔信安商店
その他詳細については後日ご案内いたします。



旧安保医院

予告4

ヴォーリス建築文化全国ネットワーク大会

日本全国に800件建てられたともいわれるヴォーリスの建築には、その魅力に惹かれる多くのファンがいます。ヴォーリス建築文化全国ネットワークはそうしたヴォーリスのファンと建物の所有者がたちあげたネットワークです。毎年総会を開いていますが、今年の大会は京都で開催されます。

日時 6月22日(土)

総会 午前10時~ 京都YMCA会館 地塩寮

見学会 12時30分~

旧船岡邸、京都復活教会・幼稚園、京都御幸町教会、
救世軍京都小隊

交流会 午後6時~ 東華菜館

参加費 昼食代1,000円 見学会3,000円 交流会5,000円

見学会には定員があります。お早めにお申し込みください。



京都御幸町教会

お薦めの本

L.M.ビョルド著 緞治靖子訳 「チャリオンの影」

清水 順子

3月号で網本燐子さんがP.D.ジェームスのミステリーを紹介されていたのに触発されて、SFやファンタジーと呼ばれる分野の作家をご紹介します。ロイス・マクマスター・ビョルド。ご存知の方も多いでしょう。稀代のストーリーテラーです。大きく分けて三つのシリーズを書いています。どれをとっても面白い。背景設定がしっかりしていて、人物像も生き生きと精彩にあふれています。この分野で権威のあるネビュラ賞を2回、ヒューゴー賞を4回受賞していることから実力派ぶりがうかがえます。

ヴォルコシガン・シリーズは遠い未来の宇宙を舞台に、身体的ハンディのある主人公が智慧と知略で生き抜く姿が痛快です。五神教シリーズは人々が五神(父神、母神、御子神、姫神、庶子神)と密接なつながりをもって生きている世界の物語です。死者の短剣シリーズは死にいく人間の「死」を取り込んだ短剣が魔物に対する必殺の武器になるという秀逸な設定が軸になっています。いずれも主人公は次々にふりかかってくる火の粉を払いつつ、迷い悩みながらも、自らの信念、目標からぶれることなく進んでいき、その姿があまりに鮮やかに描かれているので、ついつい話しのめりこんでしまうのです。なかでも私のお気に入りには五神教シリーズの第1作「チャリオンの影」です。

翻訳物はどうもね・とおっしゃる方もご安心ください。じつにこなれた日本語になっていて安心して読むことができます。ストレスの多い日常を忘れるのにぴったりの優れたエンタテインメントとしてお薦めです。(創元推理文庫)

おしゃべリアラカルト

アメニティ・アカデミー第二期を受講して

野村 文

「読み解く心を育む」と題して、アメニティ協会の理事、監事の方から5回にわたる経験に基づいた興味深いお話をお伺いしました。

第一回目は宮田元関西学院学長による「私の受けてきた教育」。日本の教育制度が日制から新制に変わる過渡期に体

験された、現代に希薄した、日本の良き教育についてお話下さいました。

第二回はテノール歌手の畑さんによる「合唱教室」。子どもの頃のなつかしい童謡をオルガン伴奏と共に声をあわせて歌いました。

第三回は正司元宝塚市長「美しいまちづくり」。宝塚のまちづくりを例に日本に欠けている都市計画の概念とその取り組みについてお話しされました。

第四回は山田弁護士より「結婚・離婚の境界から」というテーマで家族のかかえる問題を統計を交えて解説下さいました。

多岐にわかる内容、とてもよい刺激になりました。どうもありがとうございました。

第五回は経営学者島田氏の「NPOが拓く社会」。市民ひとり一人の参画の大切さを説かれました。

.....

六甲山荘たより

4月6日(土)から公開を再開しました。山の上はまだまだ寒い日が多く、来場者も少なめです。それでもはるばる東京から来られた方々もあり、また六甲山上の建築物をまわるエコツアーのグループは毎週まわってきます。

そして4月29日は石窯ピザの日でした。今年の“初窯”です。窯焚き職人 TONY こと谷本雅憲さんが前日から薪を焚いて窯の温度をあげ、おいしいピザが焼けました。生地を作ったのはトラスト・ユース・センターで学生会員となった小林由佳さん。初めての挑戦でしたが見事にできあがりしました。お客さまには庭や窓際のテーブルなど思い思いの席でゆっくりと味わっていただきました。5月5日もピザを焼きます。ぜひ皆さんもおこしく下さい!



ピザ生地作り

募金のご報告 ~ 3月に下記の募金をいただきました。
ありがとうございました。(敬称略)

***六甲山荘ナショナル・トラスト募金**

《3月合計 15,000円 2012年度累計 635,680円》

***教育募金**

《3月合計 5,000円 2012年度累計 322,200円》

アメニティ・レポートが変わります

年に1回発行する活動報告書アメニティ・レポート。これまで事務局で印刷し、皆さんの手作業で製本していましたが、今年から業者に外注することになりました。生まれ変わったアメニティ・レポートを楽しみにお待ちください。

募集!

総会準備のスタッフ募集

5月18日(土)の総会にそなえて、準備作業をするスタッフを募集します。内容は資料製作、名簿の製本、宛名貼りなどの誰でもできる作業です。

日時 5月14日(火)~17日(金)

午後1時~午後5時

場所 さくら荘102号室(阪急西宮北口駅から徒歩3分)

少しの時間でも結構です。おいでになれる方はご連絡ください。

六甲山荘はな便り ~ シャクナゲ

北庭の真ん中あたりにあるシャクナゲが今まっさかりです。ツツジ科で、そういえばツツジの花に似ていますね。

英国ではあちこちで大木になっているのを見ましたが、六甲山荘のもまだまだ育ちそうです。花はかわいいですが、葉には毒があるそうです。口にいわてはいけません。



写真・岡本正美